



エコアクション21[®]
認証番号0001383

環境活動レポート

2016年10月～2017年9月



東昭化学株式会社
株式会社カズサ

作成日：2017年12月12日

事業の概要

とうしょうかがくかぶしきかいしゃ
企 業 名 東昭化学株式会社

本店所在地 東京都千代田区神田佐久間町2-7
電話03-3863-0831

代 表 者 代表取締役 宮島昭夫

設 立 昭和45年12月

資 本 金 2,400万円 事業所 280㎡(事務所)

従 業 員 数 22名

事業の内容 化学工業薬品、医薬品、食品添加物及び理化学機器等の販売

かぶしきかいしやかずさ
企 業 名 株式会社カズサ

本店所在地 千葉県長生郡白子町南日当2424-6
電話0475-33-6417

代 表 者 代表取締役 宮島昭夫

設 立 昭和61年6月

資 本 金 2,400万円 事業所 3,400㎡(敷地)
1,259㎡(工場・事務所)
438㎡(倉庫)

従 業 員 数 11名

設 備 タンク 10㎡~20㎡ 7基
タンク 4㎡ 2基
攪拌槽 2㎡~3㎡ 3基
RO膜、純水装置、自動充填機、危険物貯蔵所他

事業の内容 化学工業薬品、医薬品、食品添加物及び理化学機器等の製造
OEM製造も行っておりますので、お問い合わせください。

主な製品名 バイゲンラックス、バイヤラックス、プール用バイゲンラックス
エンパテスターS

系列

株式会社カズサは東昭化学株式会社が販売する製品の製造会社として昭和61年に設立された会社で役員は代表及び取締役が兼務している。資本は東昭化学株式会社が43.3%所有している。

環境管理責任者	岡田好明	連絡先
担 当 者	岡田好明(東昭化学株式会社)	03-3863-0834(ダイヤルイン)
	渡辺賢一(株式会社カズサ)	03-3863-0831(代表)
		0475-33-6417

環境方針

東昭化学株式会社及び株式会社カズサは、事業活動を通じ、地球環境の保全に最善を尽くすとともに、かかわりの深い「水」を大切にすることを常に考えながら次のことを実施していきます。

1. 環境関連法規の遵守

環境関連の法規制・基準及びその他の同意する要求事項を遵守します。

2. 省資源、省エネルギーの推進

水の効率的利用、エネルギー消費の効率化、廃棄物量の削減、及びグリーン購入に取り組みます。

3. 環境マネジメントシステムの確立

環境方針達成のために、環境目的及び目標を定め環境マネジメントシステムの構築・運用と継続的改善に努めます。

4. 環境方針の周知と公表

環境方針を従業員全員に周知徹底するとともに、実施状況を環境活動レポートにまとめて公表します。

5. 化学物質の適正管理

化学物質を適正管理し、法令を遵守します。

2016年 3月 8日 (改定)

東昭化学株式会社

代表取締役 宮島昭夫

株式会社カズサ

代表取締役 宮島昭夫

環境方針の履歴

2006年9月15日 (制定)

2008年9月14日 (改定)

2011年9月15日 (改定)

2016年3月 8日 (改定)

1) 環境目標とその実績

東昭化学(株)と(株)カズサはそれぞれ環境目標の項目を次のように掲げ2015年10月～2016年9月の実績値から2021年9月までに2.5%改善させる目標値を定め調査と活動計画を実施しています。

*東昭化学は賃貸ビルに入居しているために、電気使用量、水使用量は把握できません。

東昭化学(株)		5か年計画目標	2017/9目標	2017/9実績
T-1	二酸化炭素排出量(kgco2/億円)	813.05	829.73	743.40
T-1-1	二酸化炭素排出総量(kgco2)	30,593.17	31,220.73	28,071.79
T-2	営業車燃費効率(km/L)	11.46	11.24	12.45
T-3	廃棄物量(kg)	469.95	479.59	527.9※

総廃棄物1,137.9kgーリサイクル610kg

○ グリーン購入・化学物質の管理・製品サービス

グリーン購入：事務用消耗品のエコ対応商品の購入推進

ECO対応商品 39品目

化学物質の管理：SDSの整備、顧客への最新版の提供

SDSをサーバーで管理

製品・サービス：営業車の効率的な走行と距離の把握

走行距離：150,490^{km}・ガソリン12,091^L

(株)カズサ		5か年計画目標	2017/9目標	2017/9実績
K-1	二酸化炭素排出総量(kgco2)	22,052	22,504	23,037
K-2	購入電力の低減(kwh)	33,307	33,990	34,797
K-3	ガソリン購入量(L)	2,274	2,320	2,396
K-4	廃棄物量(t)	1.98	2.028	2.36

電力の二酸化炭素ガス発生係数は東京電力(株)の0.429kg/kwhを使用した。

○ グリーン購入・化学物質の管理・製品サービス

化学物質の管理：化学物質の漏洩防止管理の徹底、タンク設備改善により洗浄水の節約に寄与した。

製品・サービス：軽トラック、フォークリフトの効率的な走行 軽トラック:2010^{km}・フォークリフト:430h

○ 2016年10月から2017年9月までの新たな取組

2016年10月よりスタートした新5か年計画の初年度にあたり、新たな目標に取り組んだ1年目でした。東昭化学では廃棄物量削減のため、紙類の分別方法を追加、促進させ、帳票類のシステム変更により、納品書・請求書の控えを無くしました。

カズサでは3か月ごとに実施状況を見直し、検討することで迅速な対応ができるようになりました。また、設備関連の更新による省電力化に取り組みました。

2) 主な取組み内容

○ 燃費効率の向上

東昭化学(株)

営業車の走行距離、使用状況を把握し、効率の良い営業活動を行う。

ハイブリット車等高燃費車の導入。

(株)カズサ

軽トラック、フォークリフトの走行の効率化を図る。

○ 廃棄物量の削減 (ペーパーレスの推進)

発信するFaxはPC/Faxを積極的に使用する。

裏紙の積極的な利用。紙類の分別を徹底する。

受発注業務の電子メール利用の推進。

省資源化のためにお取引先様にもご協力をお願いします。

○ 東昭化学、カズサ両社での取り組み

工場グリーンカーテンの設置
 隣接する用水路の清掃
 敷地内の芝生の芝刈り

○ 消費電力の低減

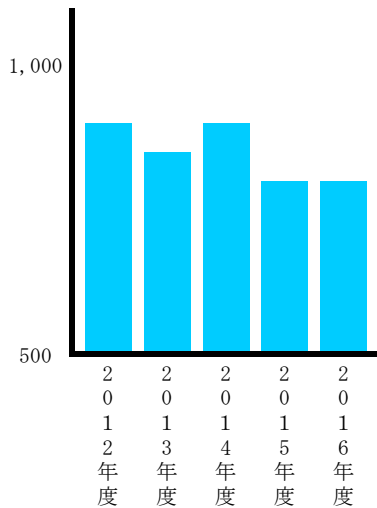
冷暖房温度管理	東昭化学(株)	冷房 27℃	暖房 23℃
	(株)カズサ 事務所	冷房 28℃	暖房 20℃
	工場	冷房 24℃	暖房 20℃

クールビズの実施 毎年5月1日から10月31日まで、軽装で勤務を行っております。

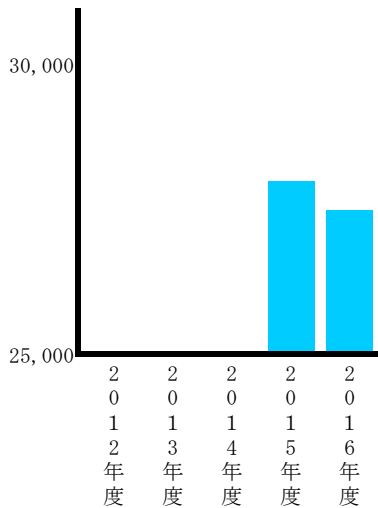
3) 環境目標の実績

東昭化学(株)

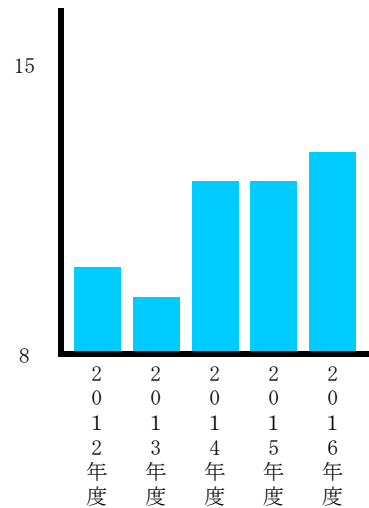
T-1
二酸化炭素排出量
(kg-Co2/億円)



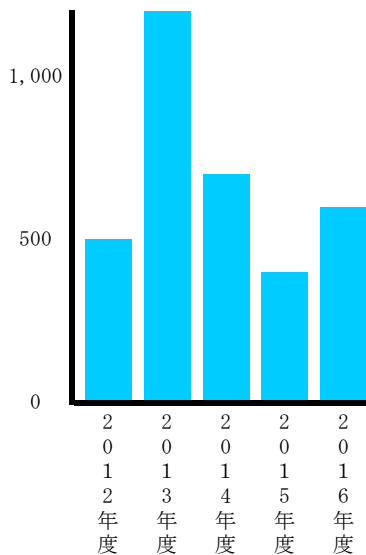
T-1-1
二酸化炭素排出総量
(kg-Co2)



T-2
燃費効率
(km/L)

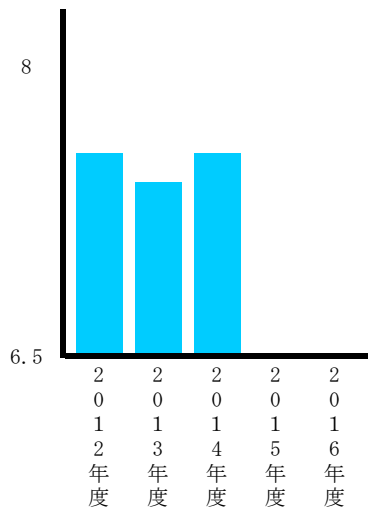


T-3
廃棄物量
(kg)

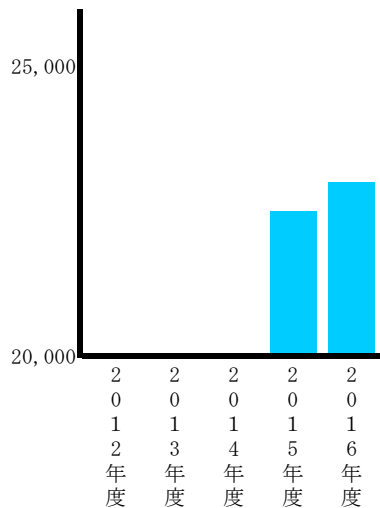


(株)カズサ

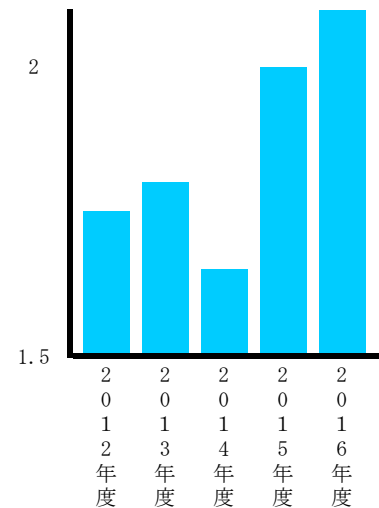
K-1
二酸化炭素排出総量
(kg-Co2/t)



K-1
二酸化炭素排出総量
(kg-Co2)



K-4
廃棄物量
(t)



4) 代表者による全体評価と見直し

東昭化学では廃棄物量の削減のため、紙類の分別にFAX用紙廃棄ボックスを追加し、分別の徹底を促進しました。また、帳票類のシステム変更により、納品書・請求書の控えを無くしました。しかしながら廃棄物量は目標値を10%程度上回る結果となりました。

原因は社内の環境整備による不要な資料の整理を促進したためです。今後は各取り組みによる削減効果が期待できると思われまます。

営業車の燃費効率については高燃費車への更新、アイドリングストップなどの効果で目標を達成しています。

カズサでは資源ごみの分別やリサイクルへの意識向上により、一般廃棄物の排出量を低減することができました。しかしながら、新規事業により電力使用量が増加傾向にあり、他の目標値を達成することが困難であった。

新5か年の目標達成のため、社員全員の取り組みへの意識を向上させて、各個人が積極的に行動する。

5) 環境活動計画の取組結果と次年度の取組内容

東昭化学では廃棄物量が一時的に増加したが、帳票類のシステム変更と分別、リサイクル処理により、削減が期待できます。また、事務局員の増員などにより、全社員に取り組みへの意識を浸透させ、積極的に行動ができるようにする。

カズサでは資源ごみの分別やリサイクルへの意識向上により、一般廃棄物の排出量を低減することができました。また、きめ細かく節電対策を実行したが、新規事業により電力使用量が増加傾向にある。引き続き省エネルギーの設備更新を推進して、節電対策を継続することで目標達成を目指す。

水使用量の把握のため、新たに水量計を増設して管理する。

6) 2021年9月までの環境目標

東昭化学㈱

T-1 二酸化炭素排出量の低減

2013年度～2015年度の実績値平均を基準値[833.9]とし
2021年9月までに売上当りの二酸化炭素排出量を2.5%低減する。
2021年9月までの目標値 813.05-CO₂/億円

T-1-1 二酸化炭素排出総量の低減

2013年度～2015年度の実績値平均を基準値[31377.62]とし
2021年9月までに二酸化炭素排出総量を2.5%低減する。
2021年9月までの目標値 30593.17 kgCO₂

T-2 燃費効率

2013年度～2015年度の実績値平均を基準値[11.18]とし
2021年9月までに営業車の燃費効率を2.5%向上させる。
2021年9月までの目標値 11.46km/L

T-3 廃棄物量の低減

2015年度の実績値を基準値[482]とし
2021年9月までに廃棄物量を2.5%低減する。
2021年9月までの目標値 469.95kg

- グリーン購入
事務用消耗品のエコ対応商品の購入を推進する。
- 化学物質の管理
SDSの整備、顧客への提供。
- 製品・サービスにおける環境項目
営業車の効率的な運行。
営業車のガソリン消費量、及び走行距離の把握。

(株)カズサ

K-1 二酸化炭素排出総量の低減(係数0.429)

2015年度の実績値を基準値[22617.00]とし
2021年度までに二酸化炭素排出量を2.5%低減する。
2021年度までの目標値 22052.00 kg-CO₂

K-2 購入電力の低減

2015年度の実績値を基準値[34161.00]とし
2021年度までに購入電力量を2.5%低減する。
2021年度までの目標値 33307.00 kwh

K-3 ガソリン購入量

2015年度の実績値を基準値[2332.00]とし
2021年度までにガソリン使用量を2.5%低減する。
2021年度までの目標値 2274.00 L

K-4 廃棄物量の低減

2015年度の実績値を基準値[2.04]とし
2021年度までに廃棄物量を2.5%低減する。
2021年度までの目標値 1.98 t

- 排水量の把握
- 化学物質の管理について
カズサでは、化学物質の漏えい防止管理を徹底します。
- 製品・サービスにおける環境項目
貨物車及びフォークリフトの効率的な運行。

7) 環境関連法規等の遵守状況

環境関連法規への違反、訴訟等はありませんでした。
関係当局からの違反等の指摘は過去5年間ありません。

1) 環境目標とその実績

東昭化学(株)と(株)カズサはそれぞれ環境目標の項目を次のように掲げ2010年10月～2011年9月の実績値から2016年9月までに5%改善させる目標値を定め調査と活動計画を実施しています。

*東昭化学は賃貸ビルに入居しているために、電気使用量、水使用量は把握できません。

東昭化学(株)		5か年計画目標	2016/9目標	2016/9実績
T-1	二酸化炭素排出量(kgco2/億円)	957.60	957.60	750.10
T-1-1	二酸化炭素排出総量(kgco2)	30,593.17	—	28,880.60
T-2	営業車燃費効率(km/L)	9.71	9.71	12.63
T-3	廃棄物量(kg)	586	674	482※

※総廃棄物1,259kg—リサイクル777kg

○ グリーン購入・化学物質の管理・製品サービス

グリーン購入：事務用消耗品のエコ対応商品の購入推進 ECO対応商品 22品目
 化学物質の管理：SDSの整備、顧客への最新版の提供 SDSをサーバーで管理
 製品・サービス：営業車の効率的な走行と距離の把握 走行距離：157.0千km・ガソリン12.4千L

(株)カズサ		5か年計画目標	2016/9目標	2016/9実績
K-1	二酸化炭素排出量(kgco2/t)	7.40	7.40	8.70
K-1-1	二酸化炭素排出総量(kgco2)	19,686.22	—	20,191.00
K-2	購入電力の低減(kwh/t)	12.17	12.17	14.71
K-3	フォークリフトの燃費向上(L/t)	0.90	0.90	1.00
K-4	廃棄物量(t)	1.74	1.74	2.04

電力の二酸化炭素ガス発生係数は東京電力(株)2007年の0.425kg/kwhを使用した。

○ グリーン購入・化学物質の管理・製品サービス

グリーン購入：事務用消耗品のエコ対応商品の購入推進 ECO対応商品 2品目
 化学物質の管理：化学物質の漏洩防止管理の徹底、タンク設備改善により洗浄水の節約に寄与した。
 製品・サービス：軽トラック、フォークリフトの効率的な走行 軽トラック：2469km・フォークリフト：424h

○ 2015年10月から2016年9月までの取組の総括

2016年9月までの5か年の活動結果を基に2011年10月から新たに2016年9月までの5年計画に取り組んだ5年目でした。東昭化学では分別ボックスの設置、運用により廃棄物量が目標値を下回りました。

カズサでは、井戸水利用計画において地下水脈調査を行いました。井戸の設置には至りませんでした。新規の生産活動及び設備導入により、電力消費量が増加傾向にあります。

2) 主な取組み内容

○ 燃費効率の向上

東昭化学(株)

営業車の走行距離、使用状況を把握し、効率の良い営業活動を行う。

ハイブリット車等高燃費車の導入。

(株)カズサ

軽トラック、フォークリフトの走行の効率化を図る。

○ 廃棄物量の削減（ペーパーレスの推進）

発信するFaxはPC/Faxを積極的に使用する。

裏紙の積極的な利用。

受発注業務の電子メール利用の推進。

省資源化のためにお取引先様にもご協力をお願いします。

(株)カズサ

K-1 二酸化炭素排出量の低減 (係数0.425)

2015年度の実績値を基準値[8.70]とし
2021年度までに生産量1トン当りの二酸化炭素排出量を2.5%低減する。
2021年度までの目標値 8.48 kg-CO₂/t

K-1-1 二酸化炭素排出総量の低減

2015年度の実績値を基準値[20191.00]とし
2021年度までに生産量1トン当りの二酸化炭素排出量を2.5%低減する。
2021年度までの目標値 19686.22 kgCO₂

K-2 購入電力の低減

2015年度の実績値を基準値[14.71]とし
2021年度までに生産量1トン当りの購入電力量を2.5%低減する。
2021年度までの目標値 14.34 kwh/t

K-3 燃費効率

2015年度の実績値を基準値[1.0]とし
2021年度までに生産量1トン当りのガソリン使用量を2.5%低減する。
2021年度までの目標値 0.97 L/t

K-4 廃棄物量の低減

2015年度の実績値を基準値[2.04]とし
2021年度までに廃棄物量を2.5%低減する。
2021年度までの目標値 1.98 t

- 排水量の把握
- グリーン購入
事務用消耗品のエコ対応商品の購入を推進する。
- 化学物質の管理について
カズサでは、化学物質の漏えい防止管理を徹底します。
- 製品・サービスにおける環境項目
貨物車及びフォークリフトの効率的な運行。

7) 環境関連法規等の遵守状況

環境関連法規への違反、訴訟等はありませんでした。
関係当局からの違反等の指摘は過去5年間ありません。